

# 令和元年度事業報告について

令和元年度は、滋賀県「観光交流」振興指針『『健康しが』ツーリズムビジョン2022』を踏まえ策定した、新たな中期計画（第2期）のスタートの1年であった。

中期計画の基本目標である「県内の観光・物産に関わる舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、観光地域づくり等の基盤整備や国内外からの誘客に努め、県内での消費拡大・経済活性化を実現する」こと、また、基本方針に掲げる「滋賀らしさを活かして、持続可能な観光をめざす」ことに基づき、4つの重点テーマを設けて各種事業を展開した。

今年度はNHK連続テレビ小説「スカーレット」やNHK大河ドラマ「麒麟がくる」など、本県が舞台となる作品が長期に放映されたことから、その好機を最大限に活かし、観光誘客・物産振興に積極的に取り組んだ。

特に、大河ドラマと関連付けて「戦国」をテーマとした滋賀県観光キャンペーンを過去最大の規模で展開した。県、市町、観光協会、関連団体、事業者などで構成される「滋賀県戦国観光キャンペーン推進協議会」がキャンペーン推進組織として設立され、ビューローは広域的・統一的な事業運営と地域支援に向けて、各地域と連携を図りながら、全体調整、運営管理、広報・プロモーションの役割を担った。

観光入込客数（令和元年速報値）は過去最高を記録した前年より2.7%増加し、延べ約5,395万人となった。また宿泊客数も前年より2.3%増加し、延べ約408万人となった。

こうした中、令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業や会議を中止・延期せざるを得ない事態となった。例年3月に高島屋日本橋店で開催している「大近江展」も中止となるなど、観光・物産振興に大きな影響を及ぼした。

## **重点テーマ1 「滋賀らしさを活かした観光素材のブラッシュアップ」**

滋賀ゆかりの戦国武将“明智光秀”が主人公となるNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放映の機会に合わせ、戦国をテーマとした滋賀県観光キャンペーン「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」を10月22日から展開した。

県内全域を対象として、多様な主体が一丸となって、滋賀ゆかりの戦国武将にまつわる史跡などの歴史資源や武将の人的魅力に焦点をあてた観光素材のブラッシュアップに取り組むとともに、魅力あふれるコンテンツの開発に努めるなど、「近江の戦国」に関する魅力を磨き上げることで観光誘客を強力に推進した。

また、ウェブやSNS、パンフレット、ポスターなどによる広報媒体のほか、情報誌などの民間媒体、交通系媒体、パブリシティ、観光展などを幅広く活用し、ターゲットを意識した効果的かつ広域的な広報・PR活動を積極的に展開した。

物産振興事業では、今年度の新しい物産展として、関西有数の商業施設である「あべのハルカス近鉄本店」において、観光キャンペーンと連動させた「味と匠の祭典 滋賀・びわ湖展」を開催した。

県内物産品の地産地消の促進に向けては、各市町の観光物産協会と協働して、近鉄百貨店草津店において、新たに常設物販コーナー「近江路」を運営し、月替わりで各市町の特産品の販売を行った。同時に、物産販売だけでなく、各市町の観光案内等も実施した。

## **重点テーマ2 「受入環境の整備による「滋賀のおもてなし」**

宿泊・滞在型観光を増やし、来訪者の再訪意欲を高めていくために、「おもてなし」の視点から受入環境の整備を図った。

宿泊・滞在型観光の促進に向けて、地域観光活性化支援事業として、各市町、観光協会、広域観光振興協議会等が実施する地域観光活性化に繋がる観光プログラムやPR・プロモーション事業などに補助金を交付した。

誘致支援の充実に向けては、米原駅を利用した県内周遊型教育旅行の造成に対して補助金を交付したほか、MICE担当者向けの現地研修会の開催や、県内で開催されたコンベンションへの助成金の交付などに取り組んだ。

特にコンベンション誘致事業として、令和2年5月に滋賀県で開催予定の「第63回日本糖尿病学会年次学術集会」に向け、周辺住民に対してのPR活動を強化するとともに、今年度開催された仙台大会において滋賀の観光PRコーナーを設置し、滋賀における開催に向けたプロモーションを実施した。

また、訪日外国人観光客の満足度を高め、更なる誘客拡大を図るため、新たに「おもてなし研修」を計3回開催し、県内宿泊施設、観光事業者等の受入環境整備の促進を図った。

物産振興では、県内の関係団体と協力しながら「物産マッチング商談会」を初めて開催し、県産品の販路拡大および魅力度アップを図った。

## **重点テーマ3 「情報発信の強化による認知度向上」**

滋賀県観光情報誌「滋賀たび」や雑誌、パンフレットなどの紙媒体だけでなく、県内全域の観光物産情報を集約し、一元化してウェブで効果的・効率的に旬の情報を発信した。ウェブサイトの運営については、多言語ウェブサイト運営のほか、モバイル端末への対応やSNSの活用等により利用者の回遊性の向上を図った。

国内においては、マスコミや旅行会社、教育旅行関係、コンベンション関係などに観光物産情報を的確に提供できるように努めた。特に観光キャンペーン「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」の情報発信としては、市町・観光協会・事業者等と連携し、旅行会社向けの現地研修会や商談会を通じて旅行商品造成に向けた提案を行うなど、積極的な誘客促進に取り組んだ。

教育旅行誘致事業では、誘致キャラバンを首都圏、九州方面、東海地区に向けて計3回実施した。特に、首都圏と比べると送客数の少ない九州方面においては、沖縄に重点を置いて誘致活動を行い、現地の滋賀県人会にも情報収集や送客協力を要請した。

コンベンション誘致事業では、首都圏での合同セールスや合同セミナーに参画し、情報収集やPR活動を行った。また、令和2年5月に滋賀県で開催予定の「第63回日本糖尿病学会年次学術集会」の受入体制構築に向けた連携・情報共有を行った。

海外向けのプロモーションとしては、新たな事業として、6月13日から関西ツーリストインフォメーションセンター京都において旅ナカでの観光案内、情報発信をスタートしたほか、7月18日には、中国湖南省に「滋賀県誘客経済促進センター」を設置し、中国における滋賀観光のプロモーションなどに取り組んだ。

また、ウェブを活用して観光素材や旅行記事広告、体験記などを掲載したほか、影響力の大きいメディアの招聘や観光PR動画の作成、訪日教育旅行誘致などにより、海外に向けた認知度向上ならびに誘客促進を図った。

## **重点テーマ4 「持続可能な観光・物産振興の体制構築」**

地域連携DMOの役割として、会員をはじめ多様な関係者と協働しながら、それぞれの強みを活かした効率的・効果的な県内ネットワークの構築を目指すため、平成30年度まで3年間実施した「観光まちづくり推進事業」に続き、各地域で戦略的な観光事業を展開・牽引できる人材の育成やビッグデータの活用を目的とした「観光人材育成等地域支援事業」を本年度から3年計画で開始した。1年目となる今年度は、「しが観光人材育成アカデミー」を計5回開催し、29名が1年目の課程を修了された。あわせて、一般の方々を対象に県域研修会を2回開催するなど、観光まちづくりに向けた支援に積極的に取り組んだ。

また、会員とビューロー、会員相互の連携強化に向けて、「会員通信メール」を配信したほか、地域懇談会を大津市と彦根市で開催した。

## **○諸会議の開催**

### **1 定時総会**

日時	令和元年6月10日（月） 13時30分～15時30分
場所	琵琶湖ホテル 「瑠璃の間」
表彰	令和元年度 観光物産振興功労者の知事表彰 令和元年度 観光物産事業功労者等の会長表彰
議事	第1号議案 平成30年度計算書類承認について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 監事の選任について 第4号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー定款の一部を改正する定款（案）について
報告	・平成30年度事業報告について ・令和元年度事業計画、収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みについて

### **2 理事会**

#### **（1）第1回理事会**

日時	令和元年5月24日（金） 15時00分～17時00分
場所	コラボしが21 3階 中会議室2
議事	第1号議案 会員の入会承認について 第2号議案 平成30年度事業報告および計算書類の承認について 第3号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー委員会規程の一部を改正する規程（案）について 第4号議案 令和元年度観光物産事業功労者等の選考について 第5号議案 令和元年度定時総会について
報告	・平成30年度執行状況報告について ・会員の退会について

## (2) 第2回理事会

- 日時 平成元年6月10日(月) 15時35分～15時50分  
場所 琵琶湖ホテル 「オレンジ・ブラウン」  
議事 第1号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー役員の選定について  
第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー会長の職務代行順序の指名について  
第3号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー企画広報委員会委員の選任について  
第4号議案 会員の入会承認について

## (3) 第3回理事会

- 日時 令和元年10月21日(月) 14時00分～15時30分  
場所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」  
議事 第1号議案 会員の入会承認について  
第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー就業規則の一部を改正する規則(案)について  
報告 ・令和元年度執行状況報告について  
・令和2年度事業の方向性について  
・滋賀県観光キャンペーン「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」について  
・会員の退会について

## (4) 第4回理事会

- 日時 令和2年3月19日(木) 16時00分～16時30分  
場所 大津市勤労福祉センター 3階 「大ホール」  
議事 第1号議案 会員の入会承認について  
第2号議案 令和2年度事業計画(案)、収支予算(案)ならびに資金調達および設備投資の見込みについて  
第3号議案 観光開発積立金の取り崩しについて  
報告 ・旅行業取得にかかる申請について  
・会員の退会について

## 3 企画広報委員会

### (1) 第1回

- 日時 令和元年7月31日(水) 16時00分～17時00分  
場所 ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 2階 「205 会議室」  
議事 ・委員長、副委員長の選任について  
・令和2年度予算にかかる各部会議論内容について

### (2) 第2回(中止)

- 日時 令和2年3月11日(水) 16時00分～17時00分  
場所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」

議 事 ・ 令和2年度事業計画案かかる各部会議論内容について

報 告 ・ 旅行業登録について

⇒⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

# ○事業執行状況

## I 滋賀らしさを活かした観光素材のブラッシュアップ

### 1 国内誘客の推進

#### (1) (新) 観光キャンペーン推進事業

県、市町、観光団体・事業者等の多様な主体が一体となった、県全域をあげた滋賀県観光キャンペーン「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」の実施にあたり、同キャンペーンの総括、広報・PRの企画・実施および県内全域を対象として催す広域的、統一的な誘客企画を運営し、滋賀県全体として盛り上がりのある観光キャンペーンを展開した。

#### ① 戦国キャンペーン広報・PR事業

##### ア 公式媒体による広報・PR事業

キャンペーンを広報・PRし、展開する各種事業の情報発信を図るため、ウェブサイトやパンフレットなどの公式媒体を作成し、キャンペーンの周知を図った。

##### (ア) 公式ウェブサイトの構築・運営

キャンペーンの周知を図り、展開するイベントや地域観光プログラム、特別プランなどの各種事業および本県の戦国ゆかりの地や戦国関連のイベント等を紹介・発信する公式ウェブサイトを構築・運用を実施した。

##### a ティザー（予告）サイト

7月16日（火）にティザーサイトを公開し、キャンペーンの事前広報を実施した。

- ・運用期間：7月16日（火）～9月18日（水）
- ・掲載内容：キャンペーン実施期間、オープニングセレモニー開催案内

##### b 公式ウェブサイト

上記ティザーサイトを引き継ぎ、キャンペーンの具体的なプログラム等の情報を掲載した公式ウェブサイトを公開し、期間前および期間中を通して広報を実施した。

- ・運用期間：9月19日（木）～令和2年3月31日（火）
- ・掲載内容：近江戦国絵巻

おもてなしプログラム  
お得&お楽しみキャンペーン等  
キャンペーン詳細情報  
近江の城50選  
戦国の舞台近江を歩く など

#### ○アクセス状況

- ・ティザーサイト総計（7/16～9/18）

ユーザー	セッション	ページビュー
5,229	6187	7165

- ・公式ウェブサイト総計（9/19～3/31）

ユーザー	セッション	ページビュー
43,709	60,704	168,273



【ティザーサイト】



【公式サイト】

(イ) SNS連携による戦国フォトジェニックキャンペーン

県内の戦国に関する史跡や戦国武将の銅像、戦国コスプレなど、SNSを活用した戦国に関する投稿を促すため、国内外の写真賞を多数受賞した「別所隆弘氏」監修のもと、滋賀県に特化したフリーペーパーとWEBマガジン「おでかけ moa」と連携し、Instagramで投稿キャンペーンを展開し、“滋賀の戦国時代”の写真を募集した。

県内で発見した戦国時代に絡む全てのスポット(名所旧跡・風景・人・物・食べ物等)を対象にした写真に、「#戦国ワンダーランド」タグを付けて投稿してもらうことで、SNS上でキャンペーンや滋賀の関連観光情報の拡散による発信強化を図った。

- ・募集期間：10月22日(火)～令和2年2月17日(月)
- ・投稿数：1,527作品
- ・入賞作品



【最優秀賞】



【別所隆弘賞】

(ウ) 公式パンフレットの作成

キャンペーンの周知を図り、大河ドラマ「麒麟がくる」(明智光秀)との関連や戦国のゆかりなど、本県の戦国の魅力を伝えるとともに、キャンペーンで展開する各種プログラムやイベントを「戦国絵巻」として作成し、各所に配架・配布した。

a 第1弾パンフレット

初秋から冬にかけて実施する地域観光プログラムやイベントを掲載。各関係先からの追加配布要望を受け簡易版を作成した。

- ・作成部数：55,000部 <簡易版20,000部作成>
- ・発行日：10月3日(木) <簡易版11月12日(火)>
- ・配架場所：市町・観光協会等、県内観光案内所、道の駅、宿泊施設・観光施設、JR西日本各駅(一部を除く)、ここ滋賀、高速道路サービスエリア 等

b 第2弾パンフレット

冬から初夏にかけて実施する地域観光プログラムやイベントを掲載。

- ・作成部数：60,000部(うち30,000部は追加作成)
- ・発行日：令和2年3月2日(月)
- ・配架場所：市町・観光協会等、県内観光案内所、道の駅、宿泊施設・観光施設、JR西日本各駅(一部を除く)、ここ滋賀、高速道路サービスエリア 等



【第1弾パンフレット】



【第2弾パンフレット】

(エ) PRポスターの作成・配布

戦国観光キャンペーンの周知を図るため、「信長の野望・大志」のパッケージイラストを手掛けたイラストレーターの日田慶治氏書き下ろしのメインビジュアルを用いてPRポスターを作成し、各種施設等に掲出した。

また、県内外での発信強化を図るため、JR西日本の協力を得て駅掲出用のポスターも併せて作成し、県内外の主要駅に掲出した。

a 一般掲出用ポスター

- ・作成部数：1,010部
- ・納入日：10月1日（火）
- ・掲出期間：10月～
- ・掲出場所：市町・観光協会、  
県内観光案内所等



b JR業務用掲出用ポスター

- ・作成部数：150部
- ・納入日：11月1日（金）
- ・掲出期間：11月～
- ・掲出場所：JR西日本約150駅



イ 民間媒体を活用した情報発信事業

観光キャンペーンの周知を図るため、観光や旅行に関心がある人が利用する情報誌やウェブサイトにキャンペーン情報を掲載するとともに、多くの人が利用し、目に触れる機会が高い駅構内や車内、サービスエリアでの発信など、民間媒体を活用した広報・PRの充実・強化を図った。



(ア) 情報誌など民間の媒体を活用した情報発信

旅行（観光）情報誌に戦国キャンペーン情報を掲載し、広くキャンペーンの発信・PRを行った。

媒体名	エリア	部数	発行日	掲載頁数
旅の手帖	全国	12.5 万部	10 月 10 日（木）	4 P
シティ情報 Fukuoka	九州	5 万部	10 月 20 日（日）	3 P
KELLY	中部	12 万部	10 月 23 日（水）	2 P
大人のちょっと贅沢な旅	九州	13 万部	11 月 7 日（木）	2 P

(イ) ウェブ媒体を活用した情報発信

滋賀県や旅行に関心をもつ人など、特定のターゲットを定めた効率的な情報発信（D S P（Demand-Side Platform）広告）の展開や Twitter 等の SNS を活用した戦国関連イベント・スポット・グルメ等の情報発信を実施した。

a D S P 広告

- ・実施時期：10 月 22 日（火）～11 月 21 日（木）
- ・広告効果：広告表示回数 2,653,475 回  
クリック数 5,552 件

b SNS 情報発信（公式アカウントでの発信）

○Instagram

- ・投稿回数：61 件
- ・総いいね数：12,510 件
- ・フォロワー数：3,811 件

○Twitter

- ・投稿回数：117 件
- ・総いいね数：7,595 件
- ・フォロワー数：4,380 件

○Facebook

- ・投稿回数：68 件
- ・総いいね数：19,597 件
- ・フォロワー数：4,603 件



(ウ) 交通系媒体を活用した情報発信

本県への宿泊者が多い、首都圏、中部圏、関西圏を中心に、誘客の促進を図るため、J R 西日本・J R 東海を中心とした主要駅、主要路線車内での情報発信を行うとともに、キャンペーンパンフレットを広く配布するため、高速道路サービスエリアを活用したパンフレットの配架を行った。

a 主要駅におけるデジタルサイネージの掲出（首都圏、名古屋、京阪神）

- ・媒体名：東京駅一番街デジタルサイネージ  
内 容：デジタルサイネージ 70 インチ 9 面  
期 間：令和 2 年 1 月 1 日（水）～31 日（金）1 か月間
- ・媒体名：J・AD ビジョン Central 東京駅八重洲口セット

内 容：デジタルサイネージ 60 インチ 21 面、70 インチ 34 面

期 間：令和2年1月6日（月）～12日（日）7日間

- ・媒体名：J・AD ビジョン Central 名古屋駅地下通路

内 容：デジタルサイネージ 60 インチ 14 面

期 間：令和2年1月6日（月）～12日（日）7日間

- ・媒体名：J・AD ビジョン WST 京阪神ネットワーク

内 容：デジタルサイネージ

期 間：令和2年1月13日（月）～19日（日）7日間

b 車内（客室内）ポスター

- ・媒体名：山陽新幹線車内客室ドア横額面広告

内 容：A2 ポスター

期 間：令和2年2月1日（土）～29日（土）1か月間

c 高速道路（NEXCO）メディア

高速道路サービスエリアにおけるパンフレット配架

- ・掲出期間：10月3日（木）～令和2年3月31日（火）

- ・配布数：合計 18,114 部

- ・掲出場所：・NEXCO 西日本管内（7,469 部）

大津 SA（上）大津 SA（下）、岸和田 SA（上）、三木 SA（上）・

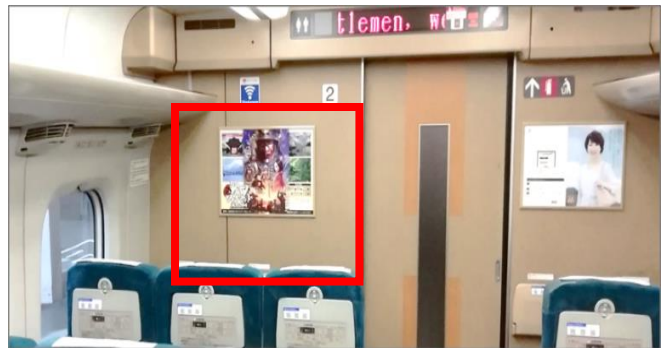
NEXCO 中日本管内（10,645 部）

多賀 SA（上）、多賀 SA（下）、土山 SA（上下集約）、

賤ヶ岳 SA（上）、賤ヶ岳 SA（下）



【京都駅（地下東口）】



【山陽新幹線車内ポスター】

ウ 広報用素材作成

キャンペーンの認知を高め、話題性のある露出に繋げるため、「信長の野望・大志」のパッケージイラストを手掛けたイラストレーターの日田慶治氏に明智光秀をはじめとする滋賀県ゆかりの戦国武将を題材としたメインビジュアルやサブビジュアルの作成を依頼した。またロゴマークを TM.Revolution の CD ジャケットやマーベル社のスパイダーマンを作画して話題となった墨絵師の御歌頭氏に作成を依頼した。作成した素材については、公式HPやパンフレット等の公式媒体のイメージとして使用した。

なお、メインビジュアルおよびロゴマークについては、利用要綱および手引きを制定し、利用を希望した団体等へ提供するなど、多様な主体と一体となってキャンペーンのPRを図った。

(ア) メインビジュアル利用申請数： 14 件

(イ) ロゴマーク利用申請数 : 111 件



【メインビジュアル】



【サブビジュアル（人物全身イラスト）】



【ロゴマーク】

## エ パブリシティの展開による情報発信事業

観光キャンペーンなどの観光情報を全国に向けて情報発信するため、マスコミ各社を招いたプレスツアーの実施、業界の事業に精通したパブリシティ専門会社を通じた観光情報の提供、プレス各社への訪問営業・取材誘致活動等を展開することにより、効果的な観光情報の発信を行った。

### (ア) マスコミ各社への観光情報提供（専門会社への委託による発信）

- ・実施内容：観光キャンペーン情報の発信（4月～3月 計10回）
- ・提供先：全国のマスコミ各社（約1,000社）
- ・テーマ：4月 第31回琵琶湖夢街道大近江展  
滋賀の道の駅グルメ
- 5月 フォトジェニックな神社特集
- 6月 オススメ花スポット
- 7月 滋賀のパン屋さん
- 8月 「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」概要
- 10月 「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」オープニングセレモニー
- 11月 近江鉄道のある風景
- 1月 地酒ラベル

(イ) プレスツアー

a 第1回目

期 日：12月5日（木）～6日（金）

行 程：甲賀市、近江八幡市、彦根市、長浜市等

参加者：8名



b 第2回目

期 日：令和2年3月6日（金）～7日（土）

行 程：長浜市、高島市、大津市等

参加者：8名

⇒⇒中止

(ウ) 訪問営業、個別取材対応

観光キャンペーンの情報について新聞等への掲載に繋げるため、プレス関係者への営業を行った。また情報誌等に広告掲載等を行った。

a 情報誌等への広告掲載

- ・旅行読売2月号への掲載

掲載頁：2ページ

- ・中日新聞広告掲載

掲載日：令和2年2月27日（木）

オ 観光展等出展事業

市町、観光協会、地域観光振興協議会等と連携して、大規模観光展に出展するとともに、観光キャンペーンの周知・PRを図るため、県外での観光物産展やPRイベントを展開した。

(ア) ツーリズムエキスポジャパン 2019

主 催：日本旅行業協会・日本観光振興協会

期 日：10月24日（木）～27日（日）

会 場：インテックス大阪 3号館

実 績：来場者数 大会全体 （151,099人）

滋賀ブース（約6,000人）

パンフ配布数等3,000セット

（県および各市町パンフ詰め合わせ）

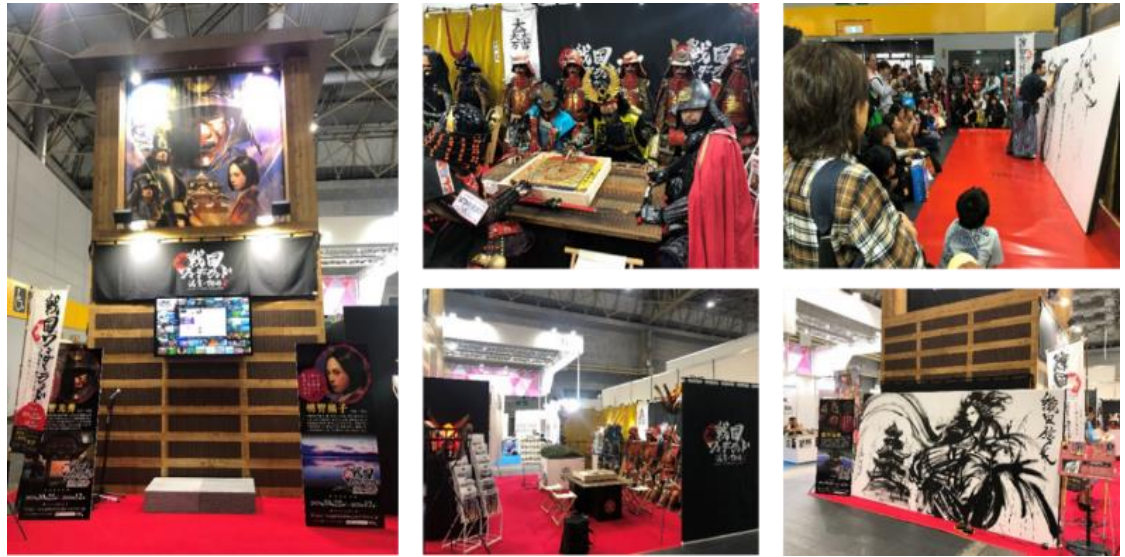
実施内容：「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」PR

各市町、ご当地キャラ、武将隊による観光PR

甲冑展示と写真撮影スポットの設置

墨絵師「御歌頭氏」ライブパフォーマンスなど

参画市町：大津市、近江八幡市、長浜市、湖南市、甲賀市、米原市



【滋賀県ブース】

(イ) 県外観光物産展事業

本県への来訪者が多い大阪でのキャンペーン周知を図り、本県の戦国と物産品の魅力を発信するため、あべのハルカスとタイアップし、ひこにゃんを始めとするご当地キャラや信長隊安土衆の出演をはじめ、メインビジュアルのパネルや甲冑等を展示する等、戦国感を演出し来店者に対してキャンペーンの周知を図った。

期 日：12月11日（水）～17日（火）

会 場：あべのハルカス ウイング館9階催事場

実 績：来場者数：約60,000人

パンフ配布数等 2,000セット

（県および各市町パンフ詰め合わせ）



(ウ) 県外PR事業

首都圏での観光キャンペーンの周知を図るため、「ここ滋賀」2周年記念イベントにおいてPRキャンペーンを展開した。

期 日：11月3日（日・祝）

会 場：「ここ滋賀」東京日本橋公開空地

名 称：まるごと滋賀コレクション～ふるさとの魅力PR～

実施内容：「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」PR

甲冑展示と写真撮影スポット

カ 旅行商品化造成強化事業（観光キャンペーン専用商品）

(ア) 旅行会社への旅行商品化への助成等

戦国観光キャンペーン等の旅行商品を充実させるため、旅行商品の造成とその販売促進のためのパンフレット等の作成に要する経費の一部を助成した。

旅行業者 16 社（40 媒体・発行回数：延べ 208 回）に対して計 7,300 千円の交付を決定した。

(イ) OTA等の旅行（宿泊）予約サイトと連携した情報発信

各サイトでキャンペーン特別宿泊プランを造成。宿泊割引クーポンを作成し、特設サイトにて告知を実施した。

じゃらん(12/16～2/17)、楽天(1/16～1/31)、Yahoo(1/31～3/30)

(ウ) 旅行会社等との旅行商談会・現地研修会の開催

⇒「Ⅲ 情報発信の強化による認知度向上

2. 広報・プロモーションの実施

(2) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等」 参照

キ PRツール等を活用した観光キャンペーン啓発事業

本キャンペーンを盛り上げ、各関係者が一丸となって啓発し、おもてなし意識の醸成を図るため、各種PRツール等を作成し、掲出・配布した。

また、「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖PR用品貸出要領」を制定し、各種PRツール等を各関係者に貸出し、各種イベント等において露出することで本キャンペーンのPRを図った。

(ア) スタンディー

- ・作成日：令和2年3月27日（金）
- ・作成数：5種類 各6基



(イ) のぼり

- ・作成日：10月15日（火）
- ・作成数：2種類 各200枚  
計400枚
- ・配布先：各市町観光協会等

(ウ) 記者会見幕

- ・作成日：10月15日（火）
- ・作成数：2種類

(エ) クリアファイルバック

- ・作成日：10月15日（火）
- ・作成数：2,000枚

(オ) ビニールバッグ

- ・作成日：10月11日（金）  
11月26日（火）＜追加＞
- ・作成数：10,000袋

(カ) 戦国ターポリン

- ・作成日：10月31日（木）
- ・作成数：1枚



## ② 観光キャンペーン実施運営事業

### ア キャンペーンイベント（オープニングセレモニー）

(ア) キャンペーンの幕開けをPRするオープニングイベントの開催

期 日：10月22日（火・祝）

会 場：安土文芸の郷および安土城考古博物館一帯

内 容：オープニングセレモニー

①出陣式

②墨絵師「御歌頭氏」による墨絵ライブパフォーマンス

③戦国クロストーク

（小和田哲男静岡大学名誉教授×御歌頭氏×由布副知事）

④戦国ワンダーランドお笑いライブ（テツ and トモ）

基調講演

テーマ：「近江戦国史の魅力 信長・光秀・秀吉」

講 師：小和田哲男静岡大学名誉教授

(イ) キャンペーンへの関心を高め特別感のある企画の展開

①グルメ・物販・戦国グッズ販売（46ブース）

②戦国クイズラリー&ガラポン抽選会（イベント内周遊企画）

③戦国体験ゾーン（甲冑着付け体験、オリジナル刀作り等）

④地元出演イベント（安土ゆかりの竹相撲披露）

⑤チャンバラ合戦「安土の陣」

⑥水口岡山城バルーン

### イ 戦国キャンペーン地域観光支援事業

(ア) 大河ドラマを活用した誘客事業支援

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」大津市観光振興協議会に対し、補助金(3,000千円)を交付した。

(イ) 地域観光プログラム造成実施支援

各市町、観光協会、観光関連団体などから事業提案を受け、戦国観光キャンペーンの中核を担う戦国に因んだ観光プログラムなど、8件（計3,341千円）に対して補助金を交付した。

ウ 周遊促進事業（スタンプラリーの展開）

戦国の史跡やその周辺等を巡るスタンプラリーの実施

- ・期 間：11月1日（金）～令和2年2月29日（土）
- ・スタンプ設置箇所：①マキノピックランド  
②長浜城歴史博物館  
③彦根城（開国記念館）  
④西教寺  
⑤多賀町立博物館  
⑥安土城郭資料館  
⑦甲賀市ひと・まち街道交流館  
⑧道の駅あいとうマーガレットステーション

エ 観光キャンペーン運営事業

- ・キャンペーン運営・DC誘致調査研究事業

デスティネーションキャンペーンに繋げるため、それを見据えた検討会を「戦国キャンペーン推進協議会作業部会」として実施した。

第1回（第3回作業部会）

期 日：令和2年2月3日（月）

会 場：コラボしが21 3階 大会議室

内 容：①基調講演

「滋賀県の魅力再発見と強いテーマ設定」

講師：東京経済大学コミュニケーション学部 教授

中村 忠司 氏

②観光キャンペーンの進捗状況と今後の予定について

③デスティネーションキャンペーンについて

第2回（第4回作業部会）

期 日：令和2年2月25日（火）

会 場：コラボしが21 3階 大会議室

内 容：①観光キャンペーンの進捗状況と今後の予定について

②グループワーク

「観光キャンペーンにより誘客するには

どんなモノ・コトが考えられるか」

進行：東京経済大学コミュニケーション学部 教授

中村 忠司 氏

第3回（滋賀県DC誘致に向けた検討会）

期 日：令和2年3月19日（木）

会 場：コラボしが21 3階 ミーティングルーム2

内 容：DC事例調査、講演およびグループワークを踏まえて作成した素案に



基づいて幅広い検討を行い、ターゲット・コンテンツ・テーマ・マーケティング戦略等の方向性を共有した。

## (2) 魅力的な観光素材の開発

### ① ビワイチ観光推進事業

ア 発信用サイクリングマップの配布

10月22日(火・祝)「戦国キャンペーン オープニングイベント」で配布

10月26日(土)～27日(日)「ツーリズムエキスポ」で配布

イ ビワイチウォーキング推進事業

びわ湖パノラマウォークの開催補助

「第7回おごと温泉・びわ湖パノラマウォーク」

期 日：9月7日(土)～8日(日)

参加者：989人

びわ湖パノラマウォーク実行委員会へ500千円の補助金を交付

### ② おいで～な滋賀体感フェアの開催

・「イナズマロックフェス 2019」会場内で滋賀の魅力についてPR等を実施した。

期 日：9月21日(土)～22日(日)

会 場：イナズマロックフェス 2019 会場内 (烏丸半島)

内 容：「おいで～な滋賀体感フェア」

( 県内 24 団体の出展による各種体験)

ステージでの各施設およびゆるきゃらのPR

## 2 物産振興事業

### (1) 郷土物産展開事業および物産宣伝紹介事業

#### ① 物産展等の開催

名 称 ※(新)は新催事	開 催 場 所	開催期間	参加数	販売実績(円)
近江うまいもんええもん市	平和堂A P 草津店	H31. 3. 20～25	20	6,029,240
(新)『近江路』物産品コーナー	近鉄草津店	H31. 3月～R2. 2月実績	10	26,067,887
近鉄草津店食品売場催事(3回)	近鉄草津店1階	H31 年度3回実施	3	1,275,555
第31回大近江展	高島屋日本橋店	H31. 4. 10～16	44	78,193,890
(新) 京都高島屋工芸展	高島屋京都店	H31. 4. 24～30	1	296,900
(新) 日本橋高島屋工芸展	高島屋日本橋店	R1. 7. 31～8. 6	1	729,950
鴨川納涼2019	京都鴨川西河川敷	R1. 8. 3～4	1	210,600
びわ湖大花火大会ブース出展	有料観覧席内	R1. 8. 8	6	1,488,150
第38回江州音頭フェステバル	京都勧業館	R1. 8. 9	7	781,900
第15回滋賀のええもんうまいもん祭り	西武大津店	R1. 10. 9～15	38	13,661,770
(新) 観光キャンペーン IN 福岡	イオンモール福岡	R1. 10. 19～20	1	43,390
近江うまいもんええもん市	ビバシティ彦根	R1. 10. 17～20	16	3,712,623

近江味紀行	高島屋日本橋店	R1. 11. 6～12	9	10, 529, 403
TOTO ジャパンクラシック	瀬田ゴルフクラブ	R1. 11. 8～10	3	1, 482, 453
(新) 日本泌尿器内視鏡学会総会物産展	京都国際会館	R1. 11. 21～23	5	233, 890
(新) 第1回 味と匠の祭典 滋賀・びわ湖展	あべのハルカス	R1. 12. 11～16	40	22, 828, 910
おいで～な滋賀 in 名古屋	金山総合駅連絡口	R2. 2. 2～3	4	147, 750
BIWAKO クロカン	希望が丘文化公園	R2. 2. 9	3	198, 700
日本うまいものと駅弁大会	仙台藤崎百貨店	R2. 2. 16～25	1	891, 604
(新) 日本臨床栄養代謝学会学術集会物産展	京都国際会館	R2. 2. 27～28	0	中止
第32回大近江展	高島屋日本橋店	R2. 3. 4～9	0	中止
合 計	21 事業		213	168, 804, 565

※第31回大近江展を例年通り平成30年度内事業として換算すると、令和元年度販売実績は90,610,675円で前年比61.7%となる



【第31回琵琶湖夢街道 大近江展】



【味と匠の祭典 滋賀・びわ湖展】



【おいで～な滋賀 in 名古屋】

#### ア (新)「近江路」物産品コーナーの運営

滋賀県物産品の認知度向上と地産地消促進のために、近鉄百貨店草津店と各市町観光物産協会等と連携して近鉄百貨店草津店一階食料品売場で常設物産販売を行った。同時に出店市町の観光物産協会による観光案内等も行った。



#### イ (新) 観光キャンペーン「味と匠の祭典 滋賀・びわ湖展」～戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖～ の開催

2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放映に合わせビューローが取り組む「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」と連動させた観光物産展を関西有数の商業施設である「あべのハルカス」で開催し、滋賀の旬の味や匠の技等滋賀ブランドを広め、更なる滋賀への誘客に繋げた。



## ② 物産振興奨励事業

会員である市町が物産振興を目的として実施される催事等の経費に対して助成し、地域の物産振興を奨励した。

事業名	実施年月日	主催者名	補助金(円)
「近鉄百貨店草津店 1F 近江路コーナー」地元物産新販売事業	R1. 5. 8～6. 4	(公社) 彦根観光協会 会長 一圓 泰成	20,000
「近鉄百貨店草津店 1F 近江路コーナー」地元物産新販売事業	R1. 7. 3～7. 30	(一社) 近江八幡観光物産協会 会長 森嶋 篤雄	20,000
「近鉄草津店近江路・近江物産品コーナー」	R2. 2. 5～3. 3	守山市観光物産協会 会長 中塚 宗浩	20,000
「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖～観光物産展～」	R2. 2. 2～3	(公社) びわ湖大津観光協会 会長 中野 道夫	20,000

### ③ 第 15 回滋賀のええもんコンクール

10月9日(水)から10月15日(火)まで、大津市の西武大津店(1階受付横)で「滋賀のええもんコンクール」を開催し、滋賀県で生産されている物産振興部会員の特産品を展示して、来場者より気に入った商品に投票していただいた。また西武大津店のホームページでの全出品商品掲載に加え、一昨年からは西武大津店の1、2階で得票上位10品目のランキング表を掲示し、広くコンクール上位品の紹介を行った。

会場：西武大津店 1階

参加企業数等：38社(38商品) 昨年は36社(36商品)

投票総数：1,258票 昨年は2,754票

結果：

- ・総合1位：唐橋焼窯元「千支時計」 129票
- ・総合2位：ホソイフクロモノ「キャンバストートFS」 84票
- ・総合3位：近江今津西友「うなぎ飯蒸し」 72票



## II 受入環境の整備による「滋賀のおもてなし」

### 1 観光による地域活性化への支援

#### (1) 地域観光活性化支援事業

各市町、観光協会、広域観光振興協議会、実行委員会等より事業提案を受け、地域観光活性化に繋がる観光プログラムやPR・プロモーション事業など、26件(計14,000千円)に対して補助金を交付した。

### 2 国際観光推進事業

#### (1) 宿泊施設向け多言語コールセンター事業

京都府、京都市、奈良市、大津市と連携し、宿泊施設向け24時間多言語コールセンター事業を実施した。英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、フランス語、ベトナム語、インドネシア語、タガログ語の10言語について、24時間対応の電話通訳サービスとメール翻訳サービスを提供することにより、本県を訪れる外国人観光客が安心、安全に滞在できるよう受入環境の充実を図った。

・本年度利用実績

電話通訳サービス : 107 件 (英語 : 37 件、中国語 : 69 件、その他 : 1 件)

メール翻訳サービス : 51 件 (英語 : 45 件、中国語 : 4 件、韓国語 : 2 件)

**(2) (新) おもてなし研修の実施**

本県を訪れる訪日外国人観光客の満足度を高め、リピーターの確保や更なる誘客拡大を図るため、県内の宿泊施設・観光事業者を対象とした「おもてなし研修」を3回実施した。

・第1回おもてなし研修

期 日 : 9月20日(金)

会 場 : コラボしが21 3階 大会議室

参加者 : 62名

テーマ : ①コミュニケーションの心得

②多様な食文化・生活習慣の心得

③キャッシュレス対応について

・第2回おもてなし研修

期 日 : 12月11日(水)

内 容 : 現地研修 (先進事例視察)

視察先 : (京都) 有限会社WAK JAPAN

(尼崎) 松葉寿司

(大阪) 大阪ワンダーループパス

参加者 : 48名

・第3回おもてなし研修

期 日 : 令和2年2月4日(火)

会 場 : コラボしが21 3階 大会議室

参加者 : 48名

テーマ : ①SNSを活用したコミュニケーション

②観光リスクマネジメント

③滋賀県の近未来観光はどうなる？



【座学研修】



【現地視察】

### 3 教育旅行誘致事業

#### (1) 誘致キャンペーン事業（県内周遊型教育旅行造成補助）

県内周遊型教育旅行造成支援の補助金実施要領に基づき、横須賀市内の中学校3校に対し補助金の交付を行った。

横須賀市立大津中学校	242名
横須賀市立公郷中学校	84名
横須賀市立田浦中学校	149名

### 4 コンベンション誘致事業

#### (1) 大手旅行会社等MICE担当者現地研修会

大手旅行会社や運営事業者のMICE担当者を滋賀県に招請し、会議会場や琵琶湖をはじめとする自然環境や神社仏閣の文化財を視察する現地研修会を実施し、滋賀ならではのMICEを提案しPRを行った。

期 日：11月25日（月）

会 場：県内施設（詳細は行程のとおり）

出席者：MICE担当者12名、部会員11名、事務局7名

内 容：部会員施設の説明、各施設の現地視察

行 程：びわ湖大津プリンスホテル（説明会）～ミシガン船上～びわ湖大津館～

延暦寺会館～比叡山延暦寺～西教寺～琵琶湖グランドホテル～琵琶湖ホテル

#### (2) 滋賀県コンベンション開催助成金

滋賀県内での国際会議・全国大会の開催を支援するため、コンベンション開催助成金を交付した。

助成金の交付件数：全国(国内)大会 4件（合計200万円）

#### (3) (新)「第63回日本糖尿病学会学術集会」の啓発およびプロモーション事業

ア 啓発チラシ・ツールの作成

6月21日(金)に関係者が集まり情報共有会議を実施して協議した。

イ 第62回日本糖尿病学会学術集会におけるプロモーション

(ア)2019年度開催地「仙台大会」を視察

期 日：5月23日(木)

会 場：仙台国際センターほか 合計5会場

参加者：コンベンション部会長、部会員、事務局等

プロモーション：次年度滋賀開催のプレゼン、滋賀観光PRコーナー設置

(イ)第63回日本糖尿病学会年次学術集会 情報共有会議

期 日：6月21日(金)

会 場：コラボしが21 3階ミーティングルーム2

参加者：コンベンション部会員10団体14名

#### (4) 観光ガイド・滋賀県観光地図等の無料提供およびキャリーバッグの提供

コンベンション等の参加者に対して観光ガイドや観光地図等のパンフレットやキャリーバッグの提供を行った。

## (5) 主催者に対する情報提供等

コンベンション主催者からの問い合わせに対応し、コンベンション施設やエクスカージョンの情報提供や助成金の情報提供を行うとともに、物産振興部会と連携し、全国大会の会場において物産販売および観光案内を行った。

- ・ 第 73 回日本臨床眼科学会

期 日：10 月 24 日(木)～27 日 (日)

会 場：国立京都国際会館

参加者数：約 8,300 人

出展内容：県内 14 事業者による物産販売

- ・ 第 33 回日本泌尿器内視鏡学会総会

期 日：11 月 21 日(木)～23 日 (土・祝)

会 場：国立京都国際会館

参加者数：約 3,500 人

出展内容：県内 13 事業者による物産販売、観光案内、懇親会食材提供



## (6) 会場の予約支援

主催者が希望する会場・日程を確実に利用できるよう早期予約支援を行った。

特に大規模コンベンションは開催会場の多数確保が必要なため、各団体等と調整し各会場への早期予約や担当者の連絡先等手配を行った。

2020 年開催の日本糖尿病学会使用会場については 9 会場の支援を行った。

## 5 物産振興事業

### (1) (新) 物産マッチング商談会

平成 30 年度まで 3 回行ってきた首都圏での「バイヤーを意識した物産展示会への出展」に代わり、今年度は滋賀県内において関係団体と協力しながら新たに「マッチング商談会」を開催し、販路拡大および商品の魅力度アップに繋げた。

期 日：10 月 3 日 (木) 13:00～17:00

会 場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 大会議室

主 催：公益社団法人びわこビジターズビューロー

商談方式：販売ブースに出品者が訪問する逆見本市形式

事前申請によるスケジュール表に基づいて商談

商談会参加企業：百貨店 7 社、スーパー 4 社、

サービスエリア 16 社

旅館・ホテルその他 6 社

合計 33 社 55 名

商談会出品者・商品：42 社 101 商品

商談件数：事前申請による 234 商談と空き時間でのフリーの商談

成 果：取引予定あり 23 件 (26.7%)、

検討中 42 件 (49.1%)、予定なし 21 件 (24.4%)



### Ⅲ 情報発信の強化による認知度向上

#### 1 観光情報の発信

##### (1) 「滋賀県観光・物産情報ウェブサイト」の管理運用

観光情報を効果的に発信するため、県内観光物産関連情報を集約して情報の一元化を行うとともに、滋賀県を目的とした観光需要を喚起するために、フェイスブックなどのSNSを活用した観光物産情報の発信に努めた。

- ① 観光物産情報データベースの運営
- ② 各種データベースの更新
- ③ ウェブサイトの閲覧状況（3月末現在）
  - ・セッション数 4,439,978件
  - ・ユーザー数 3,004,659件
  - ・ページビュー数 9,362,193件
- ④ ウェブサイトと連動したSNS運用（3月末現在）

SNS	アカウント名称	フォロワー数
Instagram	滋賀・びわ湖 観光情報 【公式】	3,858件
Facebook	ビワイチ：しが・びわこめぐりの旅	4,599件
Twitter	滋賀・びわ湖 観光情報 【公式】	4,428件

##### (2) 観光案内・観光相談業務

観光・物産の問い合わせ等に対応するため、電話およびメールによる観光案内・観光相談業務を実施した。

- ① 電話による問い合わせ 1,528件
- ② メールによる問い合わせ 306件
- ③ ビューロー事務所への来訪 44件
- ④ 観光パンフレット等送付依頼件数 817件

##### (3) 観光展・出展事業

- ・日本観光振興協会主催 関西観光展 in 大阪駅  
期 日：9月27日(金)～29日(日)  
会 場：JR大阪駅コンコース
- ・日本観光振興協会主催 関西観光展 in 横浜駅 ⇒⇒中止  
期 日：令和2年2月21日(金)～23日(日)  
会 場：JR横浜駅
- ・旅まつり名古屋 ⇒⇒中止  
期 日：令和2年3月14日(土)～15日(日)  
会 場：久屋大通公園

##### (4) 高速道路を活用した情報発信（NEXCO西日本連携事業）

「お国じまんカードラリー」実施に伴いカード配布箇所を設置した。

実施期間：4月13日(土)～令和2年1月13日(月・祝)

設置箇所：道の駅 塩津海道あぢかまの里、  
高島市マキノ農業公園 マキノピックランド、安土城郭資料館、  
道の駅 びわ湖大橋米プラザ、道の駅 あいの土山  
(合計5か所)

## 2 広報・プロモーションの実施

### (1) びわこキャンペーン事業 (JR西日本等共同事業)

・滋賀県観光情報誌「滋賀たび」の発行

年4回発刊し、JR西日本の各駅置き9万部、県内3万部、他3万部の発行配信(冬号のみ各駅置き7万部)。県内の各市町と連携し観光情報を集約、総合パンフレットとしてJR西日本エリアを中心に情報発信を行った。

本年度の特集は「滋賀めぐりトレイン」とし、沿線市町の観光施設・飲食店等を紹介した。

- |      |      |              |  |
|------|------|--------------|--|
| ① 夏号 | 15万部 | 6月20日(木)発行   | JR北陸本線(長浜市・米原市)                              |
| ② 秋号 | 15万部 | 9月20日(金)発行   | JR湖西線北部(高島市)                                 |
| ③ 冬号 | 12万部 | 12月20日(金)発行  | JR東海道本線南部<br>(草津市・守山市・栗東市・野洲市)               |
| ④ 春号 | 15万部 | 3月20日(金・祝)発行 | 近江鉄道沿線<br>(彦根市・多賀町・豊郷町・愛荘町・<br>甲良町・日野町・東近江市) |

いずれもJR西日本駅および県内外観光拠点に配置した。



- ・6月8日(土)～9日(日) 旅みるん in 岡山に出展
- ・10月12日(土) フラワーアートミュージアム(大阪)  
⇒⇒台風接近の影響で中止
- ・10月19日(土)～20日(日) イオンモール福岡で観光展を実施
- ・12月22日(日) 中止になったフラワーアートミュージアムの代替として  
トワイライトファンタジーでステージPR
- ・1月18日(土)～19日(日) 新幹線で関西へ行こう観光キャンペーン!  
に出展(福岡天神)



## (2) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等

今年度、滋賀県観光キャンペーンとして展開する「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」キャンペーンの実施内容（オープニングイベントなど）や実施プログラムの代表例を説明。

現地研修会では、研修内容として1日目大津エリア（西教寺を中心にイベント拠点を訪問）、2日目彦根エリア（彦根城を中心に戦国仕様の観光素材を体感）を散策するなど、お客様目線の行程で実施した。また市町・観光協会等と連携し、旅行会社に対する商品化提案のための商談会や滋賀の物産品展示も行った交流会を実施し、滋賀の魅力を十分に発信した。

### ① 「2019 戦国キャンペーン」現地研修会 in 滋賀

期 日：9月10日(火)～11日(水)

会 場：琵琶湖ホテル（商談会及び交流会）

参加者：商 談 会 旅行会社 28社 54名  
部会員・市町観光協会 61名

交 流 会 旅行会社 28社 51名  
部会員・市町観光協会 39名

現地研修会（1日目：大津エリア）旅行会社 28社 53名  
観光箇所（滋賀院門跡、西教寺、琵琶湖汽船／戦国クルーズ 他）  
（2日目：彦根エリア）旅行会社 23社 41名  
観光箇所（政所園、彦根城、屋形船、  
近江鉄道／戦国タクシー 他）



### ② 商談会

ア 関西地区（大阪）旅行会社商品企画造成・

仕入・販売担当者商談会

期 日：令和2年1月20日（月）

会 場：TOTOテクニカルセンター大阪

参加者：商 談 会 旅行会社 10社 30名  
部会員・市町観光協会 42名



イ 中京地区（名古屋）旅行会社商品企画造成・

仕入・販売担当者商談会

期 日：令和2年2月3日（月）

会 場：ANAクラウンプラザホテル

グランコート名古屋

参加者：商 談 会 旅行会社 11社 19名  
部会員・市町観光協会 46名

交 流 会 旅行会社 19名



ウ 九州地区（福岡）旅行会社商品企画造成・仕入・販売担当者商談会

期 日：令和2年2月19日（水）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡

参加者：商 談 会 旅行会社 9社16名  
部会員・市町観光協会 14名  
交 流 会 旅行会社 11名



エ 首都圏（東京）旅行会社商品企画造成・仕入・販売担当者商談会

期 日：令和2年3月10日（火）

会 場：TKP品川カンファレンスセンター  
⇒⇒中止

### （3）東海地区観光・物産情報発信事業

・中京地区（名古屋）旅行会社商品企画造成・仕入・販売担当者商談会 [前記イ再掲]

・おいで～な滋賀観光物産展

期 日：令和2年2月2日（日）～3日（月）

会 場：JR金山駅

### （4）日本観光振興協会共同事業

・8月2日（金）第40回全国広域観光振興事業運営評議会へ出席

### （5）首都圏における観光情報の発信（首都圏観光営業推進事業）

・6月5日（水）第76回近畿6府県観光情報交換会へ出席

・10月2日（水）第77回近畿6府県観光情報交換会へ出席

・2月5日（水）第78回近畿6府県観光情報交換会へ出席

## 3 国際観光事業推進事業

ターゲットとする国・地域を意識しなら、多様なツールを活用した情報発信の強化や、急速に進むFIT化への対応を図り、一層の誘客と県内での周遊促進に取り組んできた。

### （1）観光ミッション派遣

観光ミッション（商談会やセールスコール等）の際に提供する地場産品等を購入し、円滑な業務の遂行と地場産品のPRに努めた。

### （2）特定ターゲットへのプロモーション

#### ① 欧州市場プロモーション

ア OTAの活用

イギリス（UK）、フランス（FR）において、旅行手配や情報収集を行う際に利用されているOTAの宿泊予約サイトにランディングページを作成し、本県の有する訴求力の高い観光素材を紹介することにより、認知度向上ならびに誘客促進を図った。

・作成サイト：「Hotels.com」（UKおよびFR）、「Expedia」（FR）、「ebookers」（FR）

- ・掲載期間：11月2日（土）～令和2年1月31日（金）
- ・掲載内容：白鬚神社、彦根城、比叡山トレッキングと比叡山延暦寺、  
ビワイチサイクリング、おごと温泉、近江牛
- ・掲載動画：虹色 Beautiful, SHIGA、大津市観光PR動画「Hello Otsu」
- ・実績：
 

「Hotels.com」(UK)	ページビュー数：831	ユーザー数：374
「Hotels.com」(FR)	120	108
「Expedia」(FR)	133	119
「ebookers」(FR)	32	29

#### イ 関西北東部への欧州F I T誘客促進事業

(ア) 地域の観光資源を活用したプロモーションとして、福井県と連携して、フランス、イギリスからのメディア（インフルエンサー）招請や、旅行記事広告の掲載を実施した。

- ・被招請者：L'Oiseau Rose（フランス）、Vicky Flip Flop（イギリス）
- ・招請日程：11月18日（月）～21日（木）
- ・視察先：彦根城・玄宮園、八幡堀・新町通り、近江八幡水郷めぐり、甲賀流忍術屋敷、  
比叡山延暦寺（座禅体験含む）、白鬚神社、菅浦、竹生島、針江 生水の郷、  
近江牛、湖魚料理、鮎寿し、精進料理、近江の地酒



- (イ) 訪日外国人観光客に人気の京都や金沢からの周遊促進を図るため、旅行情報サイト「JapanTravel.com」内に、京都イン、金沢インを意識した滋賀、福井両県をつなぐ旅行体験記を掲載したほか、その体験記を再構成した内容でフランス語リーフレット2,500部などを作成した。
- (ウ) 令和2年3月12日（木）～15日（日）にフランス・パリで開催されるB to C向けフランス国際旅行博「Salon Mondial du tourisme 2020 (SMT2020)」でのプロモーション。  
⇒⇒旅行博が開催中止となったため、出展事業自体が中止。

### (3) (新) 訪日観光客の主要観光都市からの誘客促進

#### ① 関西ツーリストインフォメーションセンター京都における訪日外国人観光客来訪促進事業

関西ツーリストインフォメーションセンター京都に来場される訪日外国人観光客に対して、本県の魅力的な観光情報を提供したり、滋賀ブース（ポスターおよびパンフレットラック）を設置するなどして本県への誘客を促した。

- ・事業開始日：6月13日（木）
- ・訪日外国人観光客への延べ案内件数：11,399件（目標：1万件）



## ② ホテルコンシェルジュを活用した情報発信

### ア レクレドールジャパン滋賀県観光情報現地説明会

ホテルに滞在する欧米等からのお客様に本県の観光情報を案内してもらうことを目的として、レクレドールジャパンの会員および京都市内等のホテルコンシェルジュを対象とした現地視察を実施した。

期 日：8月27日(火)～28日(水)

視察先：ミホミュージアム、松喜屋本店、  
比叡山延暦寺、ヤンマーX39、  
おごと温泉湯元館

参加者：15名

※27日には由布副知事との意見交換会を実施

### イ 宿泊施設・ホテル等に対する滋賀県観光情報現地説明会

期 日：10月7日(月)

視察先：竹生島、黒壁スクエア、長浜曳山博物館

参加者：13名



## (4) 情報発信ツールの整備

### ① 新規市場開拓に向けたパンフレットの増刷

「滋賀県（フランス語・英語併記）」パンフレットを9,000部増刷

### ② 訪日観光客向け英語版パンフレットの作成

9月27日(金) Good Luck Trip 2019-2020 抜き刷り版2万部作成

### ③ 中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語版パンフレットの作成

中国語（簡・繁体字）、韓国語 各10,000部、タイ語版5,000部パンフレット作成

## (5) 海外向け情報提供

### ① 民間発信力等を活用した情報発信の強化

フランス人写真家やドイツのテレビ番組等を招聘し、欧州に向けての露出を図ったほか、関西観光本部等の広域連携の枠組みにより招聘されたメディアや旅行エージェントの県内取材・視察のアテンドを行い、積極的な発信につなげた。

- 4月 9日 (火) スペイン新聞「ara」による取材 (大津市、高島市)
- 4月 13日 (土) ~20日 (土) YouTubeチャンネル「Tokyo Street View」による滋賀  
県内撮影  
(大津市、近江八幡市、彦根市、東近江市、長浜市、高島市)
- 5月 27日 (月) 県国際交流員を活用した SNS 情報発信取材 (中山道、東海道の旅)
- 6月 5日 (水) 関西観光本部の外国人職員による情報発信取材 (長浜市)
- 6月 6日 (木) ドイツテレビ「Galileo」による鮎ずしドキュメンタリー撮影  
(大津市)
- 7月 11日 (木) ~12日 (金) JTB GMT クルーズ課による視察  
(彦根市、竹生島、高島市、大津市、甲賀市)
- 9月 22日 (日) インド旅行エージェント7社による視察 (大津市)
- 9月 24日 (火) 中国メディア・Yidian Zixunによる滋賀県内 FAM および知事表敬訪問  
(甲賀市・大津市)
- 9月 30日 (月) フランス人写真家 Victor Habchy 氏による滋賀県取材  
(彦根市、愛荘町、大津市、東近江市、近江八幡市)
- 10月 1日 (火) 東南アジア市場ランドオペレーターによる FAM (長浜市)
- 10月 11日 (金) 香港メディア Apple Daily による信楽焼ドキュメンタリー撮影  
(甲賀市)
- 11月 16日 (土) ダイヤモンドプリンセス敦賀港寄港にかかる歓迎事業
- 11月 25日 (月) スイス旅行エージェント Yuzu Voyage、関西観光本部、JTB 西日本イン  
バウンド部による富裕層向けコンテンツ視察 (大津市、近江八幡市)
- 12月 5日 (木) 関西観光本部の外国人職員による比叡山トレッキング取材 (大津市)
- 12月 6日 (金) 日本ゴルフトラベルマート 2019 (JGTM2019) ファムトリップ
- 12月 9日 (月) イタリア旅行エージェント6社による FAM (大津市、甲賀市)
- 12月 17日 (火) 福井県インバウンド推進連携協議会との包括連携協定を締結
- 1月 12日 (日) 中国メディア新旅行による取材 (大津市、甲賀市)
- 1月 19日 (日) 中国上海吉祥空港による PR 動画撮影 (大津市、守山市、高島市)
- 2月 13日 (木) ブラジル・ランドオペレーター2社および旅行専門誌 Qual Viagem に  
よる FAM (大津市)



【Tokyo Street View による撮影】



【フランス人写真家による取材】

## ② 北陸新幹線沿線地域との官民広域連携による海外誘客事業

### ア グランドサークルプロジェクトによる海外誘客事業

- ・動画を活用した広告事業

北陸新幹線・在来線でつながる東京～大阪間の沿線地域の観光の魅力をテーマ別にまとめた動画を作成し、個人旅行者向けにウェブ広告およびSNS広告を実施。

- ・ウェブサイトを活用した旅行情報提供事業

北陸新幹線沿線地域との官民広域連携の英語版観光情報ウェブサイト「Explore Japan」に、前記アの動画や沿線地域の周遊コースプランを掲載。

### イ 福井県インバウンド推進連携協議会との連携

- ・12月17日（火）に外国人観光客の誘客促進に関する包括連携協定を締結。
- ・令和2年3月27日（金）に、共催でインバウンド誘客セミナーを開催予定。⇒⇒中止

## ③ 海外向け情報提供

毎月 海外のランドオペレーター、メディアに向けてニュースレターの配信

毎週 Facebook、Instagram の SNS における情報発信

6月 「滋賀の旅」繁体字 2,000 部増刷

10月 「滋賀の旅」繁体字 2,000 部増刷

12月 「滋賀の旅」スペイン語 1,000 部増刷

Map of Shiga 地図改定および増刷 2,000 部

## ④ 海外クルーズ船を活用した誘客事業

福井県との連携により、クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」の敦賀港寄港時に歓迎事業を実施し、本県の観光案内および物産販売を行った。

期 日：11月16日（土）

会 場：寄港場所 敦賀港 鞍山北BC岸壁

## ⑤ 国内旅行博や商談会、会議等への参加

5月 8日（水） グランドサークルプロジェクト勉強会

6月 26日（水） 近畿運輸局観光部地方ブロック説明会

9月 6日（金） グランドサークルプロジェクト勉強会

9月 3日（火）～7日（土） 台湾大商談会

9月 12日（木）～13日（金）

第22回 JNTO インバウンド旅行振興フォーラム

10月 11日（金） 東南アジア市場ランドオペレーター商談会

10月 24日（木）～26日（土）

VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2019

11月 8日（金） 台北国際旅行博（ITF）

11月 27日（水）～28日（木）

VISIT JAPAN Travel Mart 2019 - ASEAN・INDIA -



【台湾大商談会】



【VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2019】

## ⑥ 多言語ウェブサイトアクセス状況（英語、簡体字、繁体字、韓国語）

### ・ユーザー数

2019年： 301,027件 （参考）2018年：282,149件

### ・セッション数

2019年： 210,853件 （参考）2018年：189,424件

## （6）訪日教育旅行誘致の促進

### ① 台湾教育旅行誘致協議会事業

#### ア ビジットジャパン台湾訪日教育旅行現地説明会および旅行エージェントへのセールス

JNTO主催の台北・台中・高雄で開催された現地説明会に参加し、教育関係者（高級中学、国民中学等の教員）に対して、本県の観光情報や体験メニュー等の情報提供を行うとともに、旅行エージェントへのセールスを実施した。

期 日：6月10日（月）～15日（土）

#### イ 日台教育旅行交流座談会への参加

JNTOと公益財団法人日本台湾交流協会が共催する交流座談会に参加し、台湾の教育関係者に対して、本県の観光情報等を提供するとともに、国際交流受入校の実例紹介を行った。

期 日：10月29日（火）

会 場：ホテルイースト21 東京

#### ウ 台湾現地学校訪問および旅行エージェントへのセールス

台湾の現地学校訪問を通じて、リピーターの確保に向けたフォローアップを行うとともに、新たな訪日教育旅行の誘致に向けた旅行エージェントへのセールスを実施した。

期 日：12月16日（月）～21日（土）

### ② 学校交流の支援等

台湾やオーストラリアの高校や中学校等が来県するにあたり、学校交流を受け入れる県内の高校、中学校等との調整や当日のアテンド、また県内受入校への助成等を行った。

4月16日（火） オーストラリア Dulwich High School 23名と比叡山高校との交流

4月17日（水） 台湾・弘道国民中学校 18名と比叡山中学校との交流

4月21日（日） 台湾・台北第一女子中学校 39名 高島市民宿受入・わら細工体験

5月27日（月） 台湾・忠明高級中学校 24名と国際情報高校の交流

5月28日（火） 台湾・忠明高級中学校 24名 立命館大学びわこ草津キャンパスツアー

7月 8日（月） 台湾・大同中学校 68名と明富中学校との音楽交流

- 7月10日（水） 台湾・東石中学校 74名と比叡山中学校との音楽交流
- 7月17日（水） 中国・教育機構 23名 東近江市民泊体験受入
- 10月15日（火） 台湾・教職員団 18名 近江八幡市視察受入
- 12月17日（火） 台湾・竹東高級中学校 34名 滋賀大学キャンパスツアー
- 1月16日（木） 中国・砂子塘吉聯小学校 21名とマキノ東小学校との交流
- 1月20日（月） 台湾・台中第二高級中学校 67名と滋賀短期大学付属高校の交流



【台中第二高級中学校と滋賀短期大学付属高校との学校交流】

## （7）インバウンド部会事業

### ① ランドオペレーターへのプロモーション

ア ランドオペレーター商談会実施

期 日：10月1日（火）

会 場：長浜市役所 1階 多目的室

参加者：ランドオペレーター・旅行会社 12社参加  
県内事業者 16社参加



イ 首都圏ランドオペレーター商談会実施

期 日：令和2年2月20日（木）

会 場：TKP品川港南口会議室ホール4A

参加者：ランドオペレーター・旅行会社 11社参加  
県内事業者 15社参加



### ② 県内研修会やセミナーの実施

外国人個人旅行者向けモデルコース造成ワーキング

期 日：令和2年1月21日（火）

会 場：コラボしが 21 6階 セミナー室

参加者：16名



### ③ 海外旅行博参加者への助成

- ア 日台教育旅行 現地説明会・意見交換会（6月）参加の1事業者2名に助成
- イ 台湾大商談会（9月）参加の2事業者2名に助成
- ウ 国際旅行博「Salon Mondial du tourisme 2020」（令和2年3月）参加予定であった3事業者3名に助成

## 4 教育旅行誘致事業

### (1) 誘致促進事業

#### ① 誘致キャラバン事業

ア 教育旅行誘致キャラバン

##### (ア) 第1回誘致キャラバン（首都圏・東北等誘致）

首都圏に加え東北地区まで広範囲の旅行会社を訪問し、本県のPRなどの誘致促進を図るとともに、発地における修学旅行の現状など情報収集を行った。

期 日：7月10日(水)～11日(木)

訪問先：東京、神奈川、埼玉・群馬、千葉、茨城、  
栃木、福島、宮城、岩手の大手旅行会社  
および地元旅行会社

参加者：部会員18名、ビューロー3名

##### (イ) 第2回誘致キャラバン（九州・沖縄等誘致）

首都圏等と比較するとまだまだ送客数が少ない九州方面に対し、誘致活動を実施した。特に飛行機利用で宿泊地を滋賀県に誘導しやすい沖縄に重点をおいて誘致活動を実施した。今回は沖縄と福岡で滋賀県人会を訪問し、本件のPRなどの誘致促進を図るとともに、発地における修学旅行の現状など情報収集および送客協力の要請を行った。また、沖縄においては近畿日本ツーリスト沖縄の教育旅行担当者有志と情報交換会を実施した。

期 日：10月28日(月)～29日(火)

沖縄のみ 30日(水)まで

訪問先：福岡、長崎・佐賀、熊本・鹿児島、沖縄の  
大手旅行会社および地元旅行会社

参加者：部会員13名、ビューロー4名

##### (ウ) 第3回誘致キャラバン（東海地区等誘致）

東海地区の校外学習や合宿を含めた誘致活動を実施。今回は静岡市も訪問し、発地における教育旅行の現状の情報収集および送客協力の要請を行った。

期 日：令和2年2月26日(水)

訪問先：愛知、岐阜、三重、静岡の大手旅行会社  
および地元旅行会社

参加者：部会員11名、ビューロー2名

日本旅行中部地区の教育旅行担当者との情報交換会



⇒⇒中止

(エ) 東北3県教育旅行相互交流に関する取り組み

東北3県教育旅行誘致担当者（ビューローなど）との情報収集ならびに情報交換等、相互交流に向けた準備事業。

期 日：令和2年3月5日(木)～6日(金)

訪問先：岩手、宮城、福島の各県庁他 ⇒⇒中止

イ 旅行会社教育旅行担当者との情報・意見交換会

・JTB横須賀支店の教育旅行担当者と最近の傾向や今後の動向を座談会形式で議論し、終了後に交流会を実施した。

期 日：12月26日(木)

参加者：JTB6名 部会員10名

・近畿日本ツーリスト関西の教育旅行担当者と校外学習等を含めた教育旅行プレゼンテーションと情報交換会を実施した。

期 日：令和2年1月24日(金)

参加者：KNT8名 部会員15名



## ② 旅行会社現地研修会事業

大手旅行会社教育旅行担当者等を対象にした県内現地研修会を実施した。

ア JTB

期 日：7月25日(木)～26日(金)

日 程：(25日) 奈良市内～琵琶湖マリオットホテル

～ロイヤルオークホテル～アヤハレイクサイドホテル

～琵琶湖ホテル

<交流会>琵琶湖汽船ミシガンディナークルーズ

(26日) 琵琶湖ホテル～比叡山延暦寺＝根本中堂改修裏見学～京都市内

参加者：JTB15名、 部会員14名



イ 日本旅行

期 日：7月30日(火)～31日(水)

日 程：(30日) 京都市内～アヤハレイクサイドホテル～

円満院・三密殿・伝統芸能会館～比叡山延暦寺・

延暦寺会館～びわこ緑水亭

<交流会>びわこ緑水亭

(31日) びわこ緑水亭～BSCウォータースポーツセンター～

びわ湖鮎家の里～日野町(農泊田舎体験施設見学)～

JR米原駅

参加者：日本旅行15名、 部会員14名



ウ 近畿日本ツーリスト

期 日：8月19日(月)～20日(火)

日 程：(19日) 京都駅～蓬莱駅～BSCウォータースポーツセンター～

近江神宮・近江勸学館～びわこ緑水亭～暖灯館きくのや・

琵琶湖グランドホテル・びわこ緑水亭(分泊)

<交流会>琵琶湖グランドホテル

(20日) 分泊3施設～おごと温泉港 = 大津港～アヤハ  
レイクサイドホテル～びわこの千松～びわこ大津  
プリンスホテル～JR大津駅

参加者：近畿日本ツーリスト 20名、部会員：18名



### ③ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加

両協会の賛助会員として参加した。

ア 日本修学旅行協会主催「修学旅行出発式」

期 日：5月16日(木) 8時30分～

場 所：東京駅16番ホーム

イ 静岡地区旅行会社教育旅行担当者訪問

期 日：5月16日(木)

訪問先：東武トップツアーズ静岡支店、阪急交通社静岡支店

日本旅行静岡支店、近畿日本ツーリスト首都圏

内 容：滋賀県への誘客営業活動(米原駅利用誘致)



## (2) 情報発信事業

・第36回全国修学旅行研究発表会

期 日：7月26日(金)

会 場：学士会館 2階 210号室

## 5 コンベンション誘致事業

### (1) 情報収集・誘致活動

#### ① セミナー・セールス事業

ア 「地方都市コンベンション協議会」への参画

昨年度からの継続で「地方都市コンベンション協議会」に参画し、首都圏におけるコンベンション情報の収集やPR活動を実施した。

・合同セールス事業

6地区(新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎)合同セールスや合同セミナーを実施し、首都圏のコンベンションの主催者に対するPR活動や情報収集を行った。

(ア) 第1回合同セールス

期 日：6月18日(火)～19日(水)

会 場：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松

訪問先：東京都内のコンベンション主催者 計52件

(イ) 第2回合同セールス

期 日：10月10日(木)～11日(金)

会 場：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松

訪問：東京都内のコンベンション主催者 計64件

(ウ) 第3回合同セールス

期 日：令和2年1月23日(木)～24日(金)

会 場：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松

訪問先：東京都内のコンベンション主催者 計65件

・合同セミナー事業

(ア) 「スポーツMICEについて～スポーツツーリズムの活用～」

期 日：5月15日(水)

会 場：ピアザ淡海

滋賀県立県民交流センター206会議室

参加者：部会員13名、事務局5名

講 師：株式会社JTB 西日本MICE事業部

JTBステーション 大橋 業弘 氏

(イ) 「日本地球惑星科学連合同大会」合同ブース出展

地方都市コンベンション協議会が合同で賛助会員として参画し、会場でのブース出展での資料配布や地酒バーの出店でPRを行うとともに、学会公式ホームページにバナーを掲出し、情報発信を行った。

期 日：5月28日(火)～29日(水)

会 場：幕張メッセ国際会議場(資料配布)

アパホテル&リゾート東京ベイ幕張(地酒コーナー)

参加団体：盛岡・新潟・つくば・松本・岐阜・びわこ・和歌山・  
高松・長崎



(ウ) 「第1回地方都市コンベンション関連団体合同セミナー・ワークショップ」出展

期 日：7月16日(火)

会 場：東京都千代田区 ホテルグランドアーク半蔵門

参加団体：盛岡・新潟・松本・岐阜・びわこ・和歌山・  
高松・長崎

主催者参加：30団体 53名



(エ) 「第2回地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」出展

期 日：11月27日(水)

会 場：東京湾クルーズ シンフォニーモデルナ

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎・  
岐阜・沖縄

主催者参加：31団体 55名



イ 個別セールスの実施

今後の展開で、誘致の可能性が高い団体として見込める場合は、必要に応じて個別セールスを実施した。

## ② JCCB部会事業

全国のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している「日本コングレスコンベンションビューロー（JCCB）」に賛助会員として参加し、情報収集や情報発信を行い、誘致の推進に活用した。

- ・「令和元年度JCCB総会」出席  
期 日：6月17日(月)  
会 場：京王プラザホテル（東京）

## ③ 近畿コンベンション連絡会への参画

広域的なMICEの誘致に繋げるため、令和2年2月に京都市内で開催される会議に参画予定。 ⇒⇒中止

## ④ (新)誘致ツールの作成

ア コンベンションガイドの増刷

今後のセミナーやセールスに必要な部数を確認の上、必要に応じて増刷を行った。

イ ノベルティの作成

- ・糖尿病学会の開催を告知するツールとして、「県内ゆるきゃらバッジ」を2種類作成した。
- ・ノベルティグッズ「オリジナルトートバック」作成した。

## 6 物産振興事業

### (1) 滋賀の物産を紹介するウェブコンテンツの充実

部会員の商品を紹介するためのウェブコンテンツ「ええもんうまいもん」については18件の追加登録を行った。またトピックスに商品紹介を取りあげた。

### (2) 首都圏観光・物産情報発信事業

#### ① 首都圏情報発信拠点への支援・協力

首都圏情報発信拠点「ここ滋賀」について、連絡会議や運営会議に参画したほか、第4回商品募集における事前商品確認会での商品確認や、8月1日(木)の商談会での案内・受付業務等に協力した。

### (3) 観光土産品審査等事業

#### ① 第54回全国観光土産品公正取引協議会鹿児島大会への参加

期 日：10月3日(木)  
会 場：鹿児島県城山観光ホテル

#### ② 第60回全国推奨観光土産品審査会への参加

主 催：日本商工会議所・全国観光土産品連盟  
期 日：11月22日(金)  
会 場：TKPガーデンシティ御茶ノ水  
参加企業数：6社8商品・・・すべて推奨品として認定された  
推奨期間：令和2年4月1日～令和4年3月31日

### ③ 講演会の開催

期 日：令和2年1月8日(水)

会 場：コラボしが21 3階 大会議室

講 師：輪嶋 啓匡 氏

内 容：売上アップは確実

「行動心理学に基づいた、売上がアップ  
するショップづくり」

参加者：96名



## 7 湖南省からのインバウンドの促進

### (1) (新) 滋賀県誘客経済促進センターの運営

湖南省をはじめとする中国からのインバウンド等の促進のため、滋賀県誘客経済促進センターを中国湖南省長沙市に設置し、開所式やプロモーションを実施した。

#### ① 開所式

期 日：7月18日(木)

会 場：中国湖南省長沙市長沙高新区



#### ② 中国湖南国際文化観光旅行祭等への訪中

期 日：9月20日(金)～25日(水)

訪問先：中国湖南省長沙市、郴州市、張家界市ほか

## IV 持続可能な観光・物産振興体制の構築

### 1 観光による地域活性化への支援

#### (1) (新) 観光人材育成等地域支援事業

##### ① 観光人材育成事業

ア 市町観光協会等の職員を主な対象として3年間のカリキュラムで観光専門人材育成研修「しが観光人材育成アカデミー」を開講した。

初年度目標到達レベル：「即戦力となる地域の観光人材」

エントリー人数：33名 ⇒⇒ 1年目課程修了人数：29名

- ・第1回 期 日：7月19日(金)  
 会 場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター  
 テーマ：観光学、デスティネーション・マーケティング  
 ～基礎を学ぶ～  
 受講者：22名
- ・第2回 期 日：8月28日(水)  
 会 場：甲南公民館  
 テーマ：デザイン思考 ～クリエイティブな思考を学ぶ～  
 受講者：27名
- ・第3回 期 日：12月4日(水)  
 会 場：高島市観光物産プラザ  
 テーマ：観光実践～商品造成・観光プロモーションを学ぶ～  
 受講者：24名
- ・第4回 期 日：12月24日(火)  
 会 場：長浜 セミナー&カルチャーセンター臨湖  
 テーマ：観光実践  
 ～訪日インバウンドの現状・  
 体験コンテンツ造成を学ぶ～  
 受講者：28名
- ・第5回 期 日：令和2年2月6日(木)  
 会 場：八日市商工会議所  
 テーマ：マーケティング基礎 ～地域データ分析を学ぶ～  
 受講者：27名

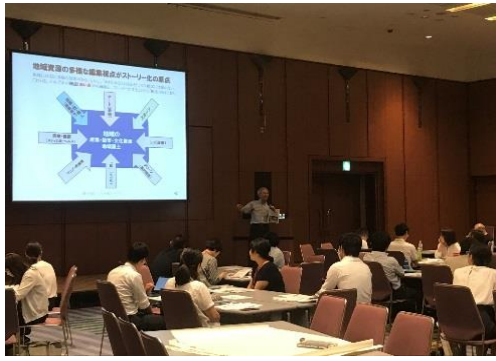
※アカデミー受講者：延べ128名



## イ 県域研修会

アカデミー受講者に加え、市町・観光関連団体・観光事業者などからも参加者を募集し、人材育成だけでなく、滋賀県のブランド力や観光まちづくりの取り組みなど県内全体での連携を検討できるプログラムで「県域研修会」を開催した。

- ・第1回 期 日：9月9日(月)  
 会 場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター  
 テーマ：地域ブランド形成のための物語化・ストーリー作り  
 講 師：須田 寛 氏（全国産業観光推進協議会 会長）  
 丁野 朗 氏（全国産業観光推進協議会 副会長）  
 参加人数：75名



- ・第2回 期 日：令和2年1月29日(水)
- 会 場：草津商工会議所
- テーマ：効果的プロモーションによる人を集める観光地づくり
- 講 師：吉田 皓一 氏  
(株式会社ジーリーメディアグループ 代表取締役社長)
- 参加人数：55名



ウ 成果発表会

受講生を8グループに分けて、メンバーが所属するエリアについての体験プログラム・着地型旅行商品の企画やプロモーション施策等について発表。各市町にも出席を依頼する。

- 期 日：令和2年3月5日(木)
- 会 場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター
- アカデミー受講生以外の出席予定者：20名

⇒⇒中止

発表資料を受講生間で共有。

感想・気づきの提出をもって1年目のクロージングとした。

しが観光人材育成アカデミー

広域的な視点でターゲット別にツアー商品に磨きをかける

台湾のそこそこお金持っているみなさん  
もっと近江においてやす！  
ここはびわ湖の素、水の聖地やでー！

【びわ湖の水資源もって上所南委員会】

令和2年3月5日

しが観光人材育成アカデミー

～滋賀・南東エリアでワンチーム～

国内誘客プロジェクト

【GOHAN】

令和2年3月5日

デジタルツクスしが  
い痛しと体験のパワースポット巡り  
をテーマとしたプロモーション

観光人材アカデミー  
第7班成果発表

2020/3/6



## ② ビッグデータを活用した地域支援事業

### ア ビッグデータの取得・分析

日本人観光客と訪日外国人の動態について、ビッグデータ（Wifi 接続データや GPS データ基地局データなど）を取得し、調査・分析を行った。

#### (ア) 日本人観光客（調査期間：2018 年 12 月～2019 年 11 月の 12 か月間）

##### ・調査項目

来訪者の発地・性別・年齢層、交通手段、旅程・宿泊地、周遊ルート等

##### ・対象地域

県内を 7 地域に分割（大津市・湖南エリア・甲賀エリア・東近江エリア・湖東エリア・湖北エリア・湖西エリア）

#### (イ) 訪日外国人（調査期間：2016 年 11 月～2019 年 10 月の 3 か年間）

##### ・調査項目

来訪者の国籍、人気スポット、旅程・宿泊地、立ち寄り市町等

##### ・対象地域

県内全域

### イ 情報分析官の設置

情報分析官（＝チーフマーケティングオフィサー）を設置。

ビッグデータからのマーケット分析をもとに、来県した観光客の旅行実態および潜在的ニーズを把握し、「しが観光人材育成アカデミー」の講座において、受講者の活動する地域の実情に合わせた戦略策定等の取組を支援した。

## (2) 観光統計調査事業

### ① 観光入込客統計調査

平成 30 年観光入込客統計調査については、11 月に県より確定値を公表した。

・延べ観光入込客数：52,536,200 人 前年比 55,200 人増加（0.1%増加）

・宿泊客数：3,992,100 人 前年比 118,500 人増加（3.1%増加）

いずれも過去最高を更新

令和元年分は各市町からの速報値を県に報告。

### ② パラメータ調査

パラメータ調査については、計 4 回実施した。

9 月・10 月・12 月・3 月

<調査地点> 10 か所

比叡山延暦寺、石山寺、彦根城、黒壁ガラス館、ラコリーナ近江八幡、八幡堀、滋賀県立陶芸の森（産業展示館・陶芸館）、びわ湖鮎やの郷、道の駅藤樹の里あどがわ、あいとうマーガレットステーション

## 2 持続可能な基盤整備への取組

### (1) (新) 旅行業関連事業

登録に向けてビューロー内で協議を重ね、登録準備を進めた。

## (2) (新) 国内海外物産振興調査研究

名古屋物産展への出展を検討するため、8月に2回名古屋の松坂屋を訪問。

海外での商談会参加に向けて、11月に香港へ出張予定であったが、現地情勢不安により中止。

## 3 各種事業への参画

### (1) 日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画

- ・ウェブサイトの改修・運営

平成30年度に新たに認定された草津市・守山市・野洲市の構成文化財の情報を追加

- ・日本遺産モニターツアー

旅行会社向け 3月18日(水) 長浜～高島～大津エリア

一般向け 3月14日(土) 大津エリア

3月21日(土) 彦根～東近江～近江八幡エリア ⇒⇒いずれも中止

- ・日本遺産普及イベントの開催

3月8日(日)の「びわ湖大津・光秀大博覧会」のオープニングに合わせて大津市西教寺での実施予定 ⇒⇒中止

### (2) びわ湖大花火大会実行委員会への参画

- ・期 日：8月8日(木)

- ・会 場：大津港エリア 有料観覧席 36,532席

びわこポート 有料観覧席 3,963席

- ・観客数：約35万人

### (3) びわ湖一周ロングライド2020実行委員会への参画

2021年4月以降に開催延期

### (4) ビワイチトレイルランニングの実行委員会への参画

実行委員会に参画し、当日は観光パンフレットを配布しPR。

- ・比叡山トレイル 実施日：5月25日(土)

- ・高島トレイル 実施日：5月29日(水)

### (5) 淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画

各地域の観光ボランティアガイドの連絡組織の事務局を担う。

- ・総 会

期 日：5月16日(木)

会 場：コラボしが21 3階 中会議室

- ・交流研修会

期 日：6月25日(火)

会 場：高島市民会館

- ・代表者会議

期 日：12月4日(水)

会 場：大津合同庁舎

## (6) 滋賀経済団体連合会への参画

経済振興と地域活性化のため、他の経済団体と連携し、滋賀経済団体連合会に参画した。

## 4 観光・物産関連行事への後援等

県域観光物産関連団体等が実施する観光物産振興事業等を後援した。

後援した行事および企画 66件

## 5 観光・物産事業功労者等の表彰

観光物産事業の発展、振興に功労のあった個人、団体および優良従業員の表彰を定時総会の場で行った。

・観光・物産事業功労者 2名

青木 貞雄、三ツ矢 隆敏（敬称略）

・優良観光・物産団体 6団体

一般社団法人日本古式弓馬術協会、信長隊安土衆、守山ほたるパーク&ウォーク

一般社団法人水口岡山城の会、公益財団法人藤樹書院、

東近江市観光ボランティアガイド協会

・優良従業員 22名

## 6 会員、関係機関等との連携強化

### (1) 会員とビューロー、会員相互の連携の強化

#### ① 「会員通信メール」の配信

会員の皆様にビューローが展開する事業を周知するため、「会員通信メール」を配信した。

・年間 24回配信（臨時10回含む。）

#### ② 地域懇談会の開催

会員の意見を反映してビューローの事業を進めるため、ビューローの役員と事務局スタッフが県内の各地に出向いて地域懇談会を開催し、会員と直接、意見交換を行った。

##### ア 第1回地域懇談会 in 大津

期 日：10月25日（金）

会 場：KKRホテルびわこ

内 容：講演会 ・テーマ：「明智光秀と大津について」

・講 師：大津市歴史博物館 副館長 和田 光生 氏

グループワーク（意見交換）

参加者：懇談会：67名 懇親会：55名

##### イ 第2回地域懇談会 in 彦根

期 日：令和2年2月18日（火）

会 場：彦根城博物館

内 容：講演会 ・テーマ：「戦国から太平へ 彦根城の成り立ちについて」

・講 師：彦根城博物館学芸史料課 渡辺 恒一 氏

グループワーク（意見交換）

参加者：懇談会：60名 懇親会：49名（彦根キャッスルリゾート&スパ）



【第1回地域懇談会 in 大津】



【第2回地域懇談会 in 彦根】

### ③ 講演会の開催

定時総会開催後、ビューロー会員および一般向けに講演会を開催した。

期 日：6月10日（月）

会 場：琵琶湖ホテル

テーマ：「はっしん！[琵琶湖戦国絵巻]—戦国を観光資源とするには—」

講 師：大沼 芳幸 氏（公益財団法人滋賀県文化財保護協会 普及専門員  
NPO法人歴史資源開発機構 主任研究員）

参加者：165名（うち一般参加者14名）

## （2）県、市町、観光協会等との連携の強化

### ① 観光事業説明会の開催

県と協力して、各市町、観光協会との情報や意見交換の場として、観光事業説明会を開催した。

期 日：4月18日（木）

会 場：コラボしが21 3階 大会議室

議 題：・「健康しが」ツーリズムビジョン2022について

・ビューロー中期計画（第2期）について

・平成31年度 県・ビューローの実施事業について

・平成31年度 市町・観光協会の実施事業について